

※7月27日 リリース内2か所の記載に誤りがあったため訂正いたしました。
 ①P6:近畿大学の連続取得年数 ②P17:大和大学の主な動き内容

2023年7月27日

リクルート進学総研

高校生の「志願したい大学」

【関東】早稲田大学が3年連続1位

【東海】名城大学が7年連続1位

【関西】関西大学が16年連続1位

高校生に聞いた 大学ブランドランキング『進学ブランド力調査2023』

調査期間：関東：2023年4月3日（月）～4月28日（金）

東海・関西：2023年3月31日（金）～4月28日（金）より

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）が運営する、『リクルート進学総研』（所長：小林 浩）は、高校生の大学選びの動向を明らかにするため、2008年より進学ブランド力調査を実施しております。このたび2023年の調査結果がまとまりましたので、一部ご報告いたします。

関東・東海・関西エリアの「志願したい大学」ランキング…P4~P6

	関東	東海	関西
全体	早稲田大学 (昨年1位)	名城大学 (昨年1位)	関西大学 (昨年1位)
男子1位	<u>早稲田大学 (昨年2位)</u>	名城大学 (昨年1位)	<u>関西大学 (昨年2位)</u>
女子1位	早稲田大学 (昨年1位)	名城大学 (昨年1位)	関西大学 (昨年1位)
文系1位	<u>明治大学 (昨年3位)</u>	南山大学 (昨年1位)	関西大学 (昨年1位)
理系1位	<u>東京理科大学 (昨年2位)</u>	<u>名城大学 (昨年2位)</u>	大阪公立大学 (昨年1位)

- 関東エリアでは全体で「早稲田大学」が3年連続で1位となり、「明治大学」が2位となった。
- 東海エリアでは全体で「名城大学」が7年連続で1位となり、「名古屋大学」が2位となった。
- 関西エリアでは全体で「関西大学」16年連続で1位となり、「大阪公立大学」「近畿大学」が2位となった。

関東・東海・関西エリアの「知っている大学」ランキング…P7

	関東	東海	関西
全体 1位	早稲田大学 (昨年1位)	東京大学 (昨年1位)	<u>近畿大学 (昨年3位)</u>

関東・東海・関西エリアの「大学のイメージ」ランキング…P8~9

	関東	東海	関西
「活気がある感じがする」	1位 青山学院大学 (昨年1位)	<u>青山学院大学 (昨年5位)</u>	近畿大学 (昨年1位)
「学校が発展していく可能性がある」	1位 東京大学 (昨年1位)	東京大学 (昨年1位)	<u>大和大学 (昨年19位)</u>
「教育方針・カリキュラムが魅力的である」	1位 早稲田大学 (昨年1位)	<u>京都大学 (昨年3位)</u>	<u>京都大学 (昨年2位)</u>
「多様な」	1位 東京大学 (昨年1位)	東京大学 (昨年1位)	<u>京都大学 (昨年4位)</u>
「おしゃれな」	1位 青山学院大学 (昨年1位)	青山学院大学 (昨年1位)	国際ファッション専門職大学 (昨年16位)

※調査データの引用を希望される際は、“「進学ブランド力調査2023」リクルート進学総研調べ”と明記いただき、広報までご一報いただけますと幸いです。

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

『リクルート進学総研』WEBサイト <https://souken.shingakunet.com/>

■ 進学ブランド力調査2023を見る視点の解説

◆関西エリアで大阪公立大学が同率2位に

3エリアとも志願したい大学のトップは変化がなかったが、関西では昨年誕生した大阪公立大学が、昨年から1ランクアップし近畿大学と並んで同率2位となった。公立の大規模総合大学として存在感が増している。

◆高校生の進学希望分野動向3つの変化

1. 工学系以外の「情報」系希望者が増加

工学系でない「情報」系希望者が年々増加。課題を整理し、分析した上で、活用できる人材育成への期待が高まり、文理融合・文理横断の教育の必要性が盛んに聞かれるようになったこと、工学系以外の情報系学部が増加していることが背景にあると考えられる。

2. コロナ禍の影響が色濃く残る「観光」「外国語」「国際」系の減少

「観光・コミュニケーション・メディア」「外国語」「国際関係・国際文化」はコロナウイルス感染拡大が始まった2021年より減少しており、コロナ禍が落ち着いた今年は回復が期待されたが、いずれも減少が止まらず。今後、海外との交流がどれくらい戻るかが鍵となりそう。

3. 女子のキャリア志向の変化を背景に「教育・保育」「家政・生活科学」の減少が続く

女子のキャリア志向が変化しており、従来女子に人気のあった「教育・保育」「家政・生活科学」「外国語」「看護」系が減少傾向にあり、「医学・歯学」「生物・農」「美術・デザイン」系が増加傾向にある。長期的に見ると、女子では法律、経済・経営・商といった社会科学系の分野も増加傾向にあり、卒業後のキャリアを意識した進路選びが広がっている。女子大等は、従来の認識に縛られず、将来を見据えて女性のキャリアに合致した学部学科のラインアップを考える時期に来ている。

◆3エリアとも私立大学志向が高まる。関西・東海で私立志向が過去最高に

従来より関東は私立志向が強かったが、国公立・私立が拮抗していた関西では6年連続で私立志向が上昇、従来より国公立志向が強かった東海においても私立志向が4割に達した。関西、東海エリアでは、私立志向が過去最高となった。背景としては、以下の2点があるように思われる。

1. 年内入試の拡大&2025年新課程入試

2025年には新課程入試が実施される。現在の教科・科目とは大きく異なることから、今年の高校3年生は浪人を避け、現役合格を目指す層が増えると想定される。私立は年内入試での入学者が6割に達し、年内入試の選択肢も多いことから、早期にチャレンジの機会が多い私立を志向する層が増えていると考えられる。

2. 就学支援制度の拡充

2020年より導入された就学支援制度だが、2024年より授業料減免等を中間層まで拡大する制度改革が見込まれており、国公立と私立との授業料の差が縮小することが背景にあるのではないかと。

『リクルート進学総研』 所長 小林 浩

<プロフィール>

1988年株式会社リクルート入社。早稲田大学法学部卒。グループ統括担当や『ケイコとマナブ』商品企画マネージャー、大学ソリューション営業、社団法人 経済同友会 出向（教育問題担当）、会長秘書、大学ソリューション推進室長などを経て、2007年4月より現職。

文部科学省中央教育審議会 高大接続特別部会委員、高大接続システム改革会議委員などを歴任。現、中央教育審議会大学分科会臨時委員。

『リクルートカレッジマネジメント』編集長



『リクルート進学総研』について

高校生、進路選択に関する調査研究機関として、以下の活動を行っています。

- ・全国の大学、短期大学、専修学校など、高等教育機関の経営層向けの専門誌『カレッジマネジメント』の発行
- ・高校の先生を読者対象とする進路指導、キャリア教育の専門誌『キャリアガイダンス』シリーズの発行
- ・高等教育機関、高校生、進路選択に関する各種調査の実施や社外に向けての情報発信

<取材にお答えできます>

- ・大学を巡る政策動向全般について
- ・高校生の進路や将来についての価値観・大学のブランド力
- ・高校生、保護者、高等教育機関についての各種データ・マーケット動向や事例など、高校生から大学経営まで教育に関わる内容について幅広くお答えします。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルート進学総研：<https://souken.shingakunet.com/>

【調査概要】

■調査目的 2024年3月卒業予定の高校3年生の大学に対する志願度、知名度、イメージを把握し、関係各位の参考にする。

■調査対象 関東エリア、東海エリア、関西エリアの高校に通っている2024年3月卒業予定者（調査時高校3年生）計154,091名

※令和4年度学校基本調査の「全日制・本科2年生生徒数（県別）」、「中等教育学校・後期課程2年生（県別）」を基に、リクルートが保有するリスト（注）より調査対象とする数を抽出

（注）リクルートが保有するリストとは、リクルートが運営する『スタディサプリ』会員リスト

■エリア区分 関東エリア（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県の1都6県）
東海エリア（静岡県、愛知県、岐阜県、三重県の4県）
関西エリア（大阪府、京都府、奈良県、和歌山県、兵庫県、滋賀県の2府4県）

■有効回答数 15,302名 回収率 9.9%

※関東エリア、東海エリア、関西エリアそれぞれにおいて令和4年度「学校基本調査」（文部科学省）の2年生（本調査の母集団：2024年3月卒業予定の高校3年生）から男女構成比を算出し、エリアごとの男女構成比を補正している。

■集計対象数 5,973名（関東3,173名／東海1,232名／関西1,568名）

※今回から回答方法にWEB回答を追加したが、時系列比較のため、集計対象は上記有効回答のうち大学進学希望者・郵送調査回答者のみを抽出した。

■調査期間 関東：2023年4月3日（月）～4月28日（金）
東海・関西：2023年3月31日（金）～4月28日（金）

■調査方法 郵送調査＋インターネット調査

※調査票を郵送、回答を記入の上郵送または記載のURLからWEB回答

【調査対象校の定義と校数】

◇各エリアとも下記に該当する大学を調査対象とした

調査対象エリア内にキャンパスが存在する全大学およびその他2エリアの国立大学全てと、2023年4月時点で公立・私立大学の入学定員1,000名以上の大学

◇各エリアの調査対象校数は以下の通り

- ・関東エリア 318校（自エリア253校、他エリア65校）
- ・東海エリア 218校（自エリア85校、他エリア133校）
- ・関西エリア 261校（自エリア149校、他エリア112校）

2023年度新規追加校は以下の通り

調査エリア	都道府県名	区分	学校名	2023年 入学定員数	備考
関東	東京都	私立大学	東京情報デザイン専門職大学	160	2023年4月新設
関東	神奈川県	私立大学	グローバルBiz専門職大学	98	2023年4月新設
関東	神奈川県	私立大学	ビューティ&ウェルネス専門職大学	234	2023年4月新設

◇調査票について

上記の大学を一覧化し、知名度・イメージに関する項目を質問する上で、回答者の対象校数ボリュームを勘案して調査票（1枚ごと）に対する目安を定め、調査対象校を以下のようにランダムにグルーピングした

【知名度に関する調査部分】

- ・関東エリア 4グループ
- ・東海エリア 3グループ
- ・関西エリア 3グループ

※上記グループ数は、1人あたりの対象校数が80校を目安に設定

【イメージ項目に関する調査部分】

- ・関東エリア 16グループ
- ・東海エリア 12グループ
- ・関西エリア 12グループ

※上記グループ数は、1人あたりの対象校数が20校を目安に設定

【志願度に関する調査部分】 志願度に関しては、各エリアに該当する全校を対象に設定

【関東】「志願したい大学」ランキング

- 「早稲田大学」が3年連続で1位、「明治大学」（昨年2位）も3年連続で2位となった。
- 男女別では、男子は4年ぶり、女子は2年連続で「早稲田大学」が1位となった。
- 文理別では、文系は「明治大学」（昨年3位）が3年ぶりの1位、理系は「東京理科大学」（昨年2位）が2年ぶりの1位となった。
- 国公立大学の上位20以内ランクイン数は4校（昨年比▲2校）。男女別では、男子4校（同▲3校）、女子2校（同▲1校）。文理別では、文系1校（同▲2校）、理系7校（同+1校）となった。

【順位を上げた大学（5ランク以上）】

全体：「駒澤大学」+10ランク（21→11位）、「専修大学」+12ランク（25→13位）、
「学習院大学」+7ランク（26→19位）

男子：「東京理科大学」+6ランク（10→4位）、「駒澤大学」+7ランク（18→11位）、
「専修大学」+12ランク（25→13位）、「筑波大学」+6ランク（20→14位）、
「学習院大学」+11ランク（30→19位）、「帝京大学」+7ランク（26→19位）

女子：「東洋大学」+6ランク（12→6位）、「駒澤大学」+16ランク（31→15位）、
「東京家政大学」+8ランク（26→18位）、「専修大学」+7ランク（26→19位）

文系：「国士舘大学」+9ランク（25→16位）

理系：「東京都立大学」+5ランク（16→11位）、「東京農工大学」+22ランク（39→17位）

■ 【関東】「志願したい大学」ランキング

高校所在地が関東エリアの高校生の「志願したい大学」（質問紙で4校まで選択）

志願度（関東エリア）

全体				性別								文理別							
順位	学校名	区分	志願度 (%)	男子				女子				文系				理系			
				順位	学校名	区分	志願度 (%)	順位	学校名	区分	志願度 (%)	順位	学校名	区分	志願度 (%)	順位	学校名	区分	志願度 (%)
1 (1)	早稲田大学	私	9.2	1 (2)	早稲田大学	私	10.4	1 (1)	早稲田大学	私	8.0	1 (3)	明治大学	私	11.6	1 (2)	東京理科大学	私	11.3
2 (2)	明治大学	私	8.9	2 (1)	明治大学	私	10.1	2 (4)	明治大学	私	7.8	2 (1)	早稲田大学	私	11.2	2 (4)	早稲田大学	私	7.8
3 (3)	青山学院大学	私	7.3	3 (3)	中央大学	私	8.7	2 (3)	立教大学	私	7.8	3 (3)	立教大学	私	10.2	3 (3)	千葉大学	国	6.2
4 (6)	中央大学	私	6.7	4 (10)	東京理科大学	私	7.1	4 (2)	青山学院大学	私	7.7	4 (2)	青山学院大学	私	9.7	3 (1)	明治大学	私	6.2
4 (4)	立教大学	私	6.7	5 (4)	青山学院大学	私	7.0	5 (6)	法政大学	私	5.4	5 (5)	中央大学	私	8.6	5 (6)	慶應義塾大学	私	5.9
6 (8)	法政大学	私	6.1	6 (5)	日本大学	私	6.6	6 (12)	東洋大学	私	5.1	6 (6)	法政大学	私	8.3	6 (7)	北里大学	私	5.5
7 (7)	日本大学	私	5.6	6 (7)	法政大学	私	6.6	7 (7)	上智大学	私	4.6	7 (9)	東洋大学	私	7.4	7 (5)	日本大学	私	5.4
8 (5)	慶應義塾大学	私	5.1	8 (6)	慶應義塾大学	私	5.7	8 (5)	慶應義塾大学	私	4.5	8 (10)	日本大学	私	5.8	8 (8)	筑波大学	国	5.3
9 (11)	東洋大学	私	5.0	8 (8)	立教大学	私	5.7	8 (9)	日本大学	私	4.5	9 (12)	駒澤大学	私	5.7	9 (8)	芝浦工業大学	私	4.9
10 (12)	東京理科大学	私	4.6	10 (12)	東洋大学	私	5.0	10 (9)	中央大学	私	4.4	10 (13)	専修大学	私	5.2	10 (12)	青山学院大学	私	4.6
11 (21)	駒澤大学	私	3.5	11 (18)	駒澤大学	私	4.5	11 (11)	北里大学	私	3.5	11 (7)	慶應義塾大学	私	4.9	11 (16)	東京都立大学	公	4.5
11 (9)	千葉大学	国	3.5	11 (9)	千葉大学	国	4.5	12 (13)	筑波大学	国	3.0	12 (8)	上智大学	私	4.8	12 (14)	中央大学	私	4.4
13 (10)	上智大学	私	3.3	13 (25)	専修大学	私	4.3	13 (13)	明治学院大学	私	2.7	13 (11)	国学院大学	私	4.0	13 (10)	東京工業大学	国	3.9
13 (25)	専修大学	私	3.3	14 (20)	筑波大学	国	3.5	14 (18)	順天堂大学	私	2.6	14 (15)	学習院大学	私	3.7	14 (13)	横浜国立大学	国	3.7
13 (13)	筑波大学	国	3.3	15 (15)	横浜国立大学	国	3.3	15 (15)	国学院大学	私	2.5	15 (13)	明治学院大学	私	3.5	15 (11)	東京電機大学	私	3.5
16 (16)	東京都立大学	公	2.7	16 (13)	東京都立大学	公	3.2	15 (31)	駒澤大学	私	2.5	16 (25)	国士舘大学	私	2.6	15 (19)	法政大学	私	3.5
17 (14)	横浜国立大学	国	2.6	17 (13)	芝浦工業大学	私	3.1	17 (8)	千葉大学	国	2.4	17 (17)	一橋大学	国	2.5	17 (17)	東京農工大学	私	3.4
18 (17)	北里大学	私	2.5	18 (18)	神奈川大学	私	2.8	18 (26)	東京家政大学	私	2.3	18 (20)	帝京大学	私	2.4	17 (39)	東京農工大学	国	3.4
19 (26)	学習院大学	私	2.4	19 (30)	学習院大学	私	2.7	19 (23)	学習院大学	私	2.2	19 (23)	文教大学	私	2.3	19 (17)	順天堂大学	私	3.3
19 (14)	神奈川大学	私	2.4	19 (26)	帝京大学	私	2.7	19 (26)	専修大学	私	2.2	20 (16)	神奈川大学	私	2.2	20 (14)	東京大学	国	3.0
19 (19)	帝京大学	私	2.4	19 (22)	東海大学	私	2.7												

※ 志願度の割合 (%) は、小数点第2位四捨五入 ※括弧内は昨年順位 ※区分の略称は右記の通り 国/国立 公/公立 私/私立
※ 図表内順位「↑」前年よりランキングアップ 「↓」前年よりランキングダウン 「-」前年とランキング同じ

【東海】「志願したい大学」ランキング

- ・「名城大学」が7年連続で1位、「名古屋大学」も7年連続で2位となった。
- ・男女別では、男子は7年連続、女子は2年連続で「名城大学」が1位となった。
- ・文理別では、文系は3年連続で「南山大学」が1位となった。理系は2年ぶりに「名城大学」（昨年2位）が1位となった。
- ・国公立大学の上位20以内ランクイン数は10校（昨年比+1校）。男女別では、男子9校（同▲2校）、女子7校（同▲1校）。文理別では、文系6校（同▲2校）、理系12校（同±0校）となった。

【順位を上げた大学（5ランク以上）】

全体: 「愛知大学」+9ランク（14→5位）、「愛知淑徳大学」+6ランク（15→9位）、
「大阪大学」+14ランク（34→20位）

男子: 「南山大学」+5ランク（8→3位）、「愛知大学」+7ランク（12→5位）、
「愛知淑徳大学」+27ランク（41→14位）、「大阪大学」+5ランク（20→15位）、
「静岡県立大学」+5ランク（22→17位）、「名古屋学院大学」+8ランク（27→19位）

女子: 「中京大学」+6ランク（8→2位）、「愛知大学」+10ランク（14→4位）、
「中部大学」+12ランク（21→9位）、「名古屋外国語大学」+8ランク（21→13位）

文系: 「愛知淑徳大学」+5ランク（11→6位）、「立命館大学」+5ランク（13→8位）、
「中部大学」+11ランク（22→11位）、「名古屋学院大学」+10ランク（27→17位）、
「関西大学」+8ランク（27→19位）

理系: 「大阪大学」+7ランク（17→10位）、「立命館大学」+9ランク（23→14位）、
「鈴鹿医療科学大学」+14ランク（31→17位）、「筑波大学」+11ランク（29→18位）、
「浜松医科大学」+14ランク（33→19位）

■ 【東海】「志願したい大学」ランキング

高校所在地が東海エリアの高校生の「志願したい大学」（質問紙で4校まで選択）

志願度（東海エリア）

全体				性別								文理別							
順位	学校名	区分	志願度 (%)	男子				女子				文系				理系			
				順位	学校名	区分	志願度 (%)	順位	学校名	区分	志願度 (%)	順位	学校名	区分	志願度 (%)	順位	学校名	区分	志願度 (%)
1 (1)	名城大学	私	11.7	1 (1)	名城大学	私	14.0	1 (1)	名城大学	私	9.2	1 (2)	南山大学	私	11.9	1 (2)	名城大学	私	16.9
2 (2)	名古屋大学	国	7.8	2 (2)	名古屋大学	国	10.3	2 (8)	中京大学	私	8.3	2 (2)	中京大学	私	10.5	2 (1)	名古屋大学	国	13.5
3 (3)	南山大学	私	7.7	3 (8)	南山大学	私	8.2	3 (1)	南山大学	私	7.1	3 (6)	愛知大学	私	10.4	3 (3)	名古屋工業大学	国	9.3
4 (4)	中京大学	私	7.2	4 (4)	静岡大学	国	6.8	4 (14)	愛知大学	私	6.3	4 (3)	名城大学	私	9.1	4 (4)	岐阜大学	国	8.1
5 (14)	愛知大学	私	6.2	5 (12)	愛知大学	私	6.2	5 (6)	愛知淑徳大学	私	6.0	5 (4)	愛知学院大学	私	7.2	5 (7)	三重大学	国	7.6
6 (10)	中部大学	私	5.3	5 (3)	中京大学	私	6.2	6 (3)	名古屋市立大学	公	5.2	6 (11)	愛知淑徳大学	私	7.0	6 (8)	名古屋市立大学	公	7.1
7 (5)	名古屋市立大学	公	5.2	5 (6)	中部大学	私	6.2	7 (8)	名古屋大学	国	5.0	7 (6)	愛知県立大学	公	5.0	7 (5)	中部大学	私	6.5
8 (6)	静岡大学	国	4.9	8 (5)	名古屋工業大学	国	6.0	8 (12)	椋山女学園大学	私	4.9	8 (13)	立命館大学	私	4.7	8 (6)	静岡大学	国	6.3
9 (9)	愛知学院大学	私	4.7	9 (10)	愛知学院大学	私	5.3	9 (21)	中部大学	私	4.3	9 (13)	名古屋大学	国	4.6	9 (9)	愛知工業大学	私	3.9
9 (15)	愛知淑徳大学	私	4.7	9 (7)	岐阜大学	国	5.3	10 (8)	愛知学院大学	私	4.2	10 (10)	静岡大学	国	4.5	10 (17)	大阪大学	国	3.8
9 (8)	三重大学	国	4.7	9 (9)	名古屋市立大学	公	5.3	11 (8)	静岡県立大学	公	4.1	11 (22)	中部大学	私	4.2	10 (12)	南山大学	私	3.8
12 (7)	岐阜大学	国	4.4	9 (11)	三重大学	国	5.3	11 (5)	三重大学	国	4.1	11 (5)	名古屋市立大学	公	4.2	12 (16)	藤田医科大学	私	3.5
13 (17)	立命館大学	私	4.0	13 (15)	立命館大学	私	4.7	13 (4)	愛知県立大学	公	3.9	13 (16)	静岡県立大学	公	4.0	13 (10)	愛知教育大学	国	3.4
14 (12)	名古屋工業大学	国	3.7	14 (4)	愛知淑徳大学	私	3.5	13 (17)	金城学院大学	私	3.9	14 (15)	同志社大学	私	3.4	14 (23)	立命館大学	私	3.3
15 (15)	静岡県立大学	公	3.4	15 (14)	愛知工業大学	私	3.1	13 (21)	名古屋外国語大学	私	3.9	15 (19)	椋山女学園大学	私	3.2	15 (12)	静岡県立大学	公	3.1
16 (12)	愛知県立大学	公	3.0	15 (20)	大阪大学	国	3.1	16 (12)	岐阜大学	国	3.5	15 (17)	名古屋外国語大学	私	3.2	16 (11)	中京大学	私	2.8
17 (11)	愛知教育大学	国	2.7	17 (13)	愛知教育大学	国	2.7	16 (15)	藤田医科大学	私	3.5	17 (27)	名古屋学院大学	私	3.1	17 (31)	鈴鹿医療科学大学	私	2.6
17 (18)	常葉大学	私	2.7	17 (22)	静岡県立大学	公	2.7	18 (20)	立命館大学	私	3.2	18 (9)	三重大学	国	2.9	18 (29)	筑波大学	国	2.5
19 (20)	藤田医科大学	私	2.6	19 (22)	常葉大学	私	2.5	19 (16)	常葉大学	私	2.9	19 (27)	関西大学	私	2.8	19 (19)	神戸大学	国	2.3
20 (34)	大阪大学	国	2.3	19 (27)	名古屋学院大学	私	2.5	20 (18)	静岡大学	国	2.8	19 (12)	常葉大学	私	2.8	19 (33)	浜松医科大学	国	2.3
20 (21)	椋山女学園大学	私	2.3					20 (23)	名古屋学芸大学	私	2.8								
20 (24)	同志社大学	私	2.3																

※ 志願度の割合 (%) は、小数点第2位四捨五入 ※括弧内は昨年順位 ※区分の略称は右記の通り 国/国立 公/公立 私/私立

※ 調査対象エリア外の大学は、青色（関東の大学）、橙色（関西の大学）を網掛け

※ 図表内順位「↑」前年よりランキングアップ 「↓」前年よりランキングダウン 「-」前年とランキング同じ

【関西】「志願したい大学」ランキング

- 「関西大学」が調査開始以降16年連続1位、2位は「大阪公立大学」（昨年3位）と「近畿大学」が同率となったが、「近畿大学」は2018年以降6年連続2位となった。
- 男女別では、男子は2年ぶり、女子は16年連続で「関西大学」が1位となった。
- 文理別では、文系は文理別の集計を開始した2009年以降15年連続で「関西大学」が1位、理系は「大阪公立大学」が2年連続1位となった。
- 国公立大学の上位20以内ランクイン数は6校（昨年比▲1校）。男女別では、男子8校（同±0校）、女子6校（同+2校）。文理別では、文系4校（同▲1校）、理系8校（同▲1校）となった。

【順位を上げた大学（5ランク以上）】

全体：「大阪教育大学」+6ランク（20→14位）、「神戸学院大学」+6ランク（20→14位）、
「追手門学院大学」+11ランク（29→18位）、「関西外国語大学」+6ランク（25→19位）、
「武庫川女子大学」+6ランク（25→19位）

男子：「神戸学院大学」+5ランク（19→14位）、「大和大学」+9ランク（25→16位）

女子：「京都女子大学」+11ランク（26→15位）、「大阪教育大学」+11ランク（27→16位）、
「追手門学院大学」+19ランク（36→17位）

文系：「追手門学院大学」+5ランク（17→12位）、「神戸学院大学」+6ランク（19→13位）、
「武庫川女子大学」+7ランク（22→15位）

理系：「森ノ宮医療大学」+13ランク（29→16位）、「甲南大学」+5ランク（25→20位）

■ 【関西】「志願したい大学」ランキング

高校所在地が関西エリアの高校生の「志願したい大学」（質問紙で4校まで選択）

志願度（関西エリア）

全体				性別								文理別							
順位	学校名	区分	志願度 (%)	男子				女子				文系				理系			
				順位	学校名	区分	志願度 (%)	順位	学校名	区分	志願度 (%)	順位	学校名	区分	志願度 (%)	順位	学校名	区分	志願度 (%)
1 (1)	関西大学	私	14.5	1 (2)	関西大学	私	17.9	1 (1)	関西大学	私	10.9	1 (1)	関西大学	私	19.1	1 (1)	大阪公立大学	公	22.0
2 (3)	大阪公立大学	公	12.6	2 (1)	近畿大学	私	15.6	2 (3)	大阪公立大学	公	9.7	2 (2)	近畿大学	私	14.8	2 (4)	大阪大学	国	15.8
2 (2)	近畿大学	私	12.6	3 (3)	大阪公立大学	公	15.4	3 (2)	近畿大学	私	9.5	3 (4)	関西学院大学	私	13.3	3 (2)	神戸大学	国	12.9
4 (5)	関西学院大学	私	9.2	4 (6)	大阪大学	国	11.1	4 (5)	関西学院大学	私	8.6	4 (3)	同志社大学	私	11.1	4 (3)	近畿大学	私	10.6
5 (4)	同志社大学	私	8.6	5 (8)	関西学院大学	私	9.9	5 (4)	同志社大学	私	7.8	5 (5)	立命館大学	私	9.5	5 (5)	関西大学	私	10.1
6 (7)	大阪大学	国	8.4	5 (5)	神戸大学	国	9.9	6 (9)	神戸大学	国	6.9	6 (7)	大阪公立大学	公	8.0	6 (6)	京都大学	国	8.6
6 (6)	神戸大学	国	8.4	7 (4)	同志社大学	私	9.2	7 (6)	立命館大学	私	6.7	7 (11)	甲南大学	私	6.9	7 (8)	同志社大学	私	6.6
8 (8)	立命館大学	私	7.8	8 (7)	立命館大学	私	8.8	8 (8)	龍谷大学	私	5.8	8 (6)	龍谷大学	私	6.7	8 (8)	立命館大学	私	6.5
9 (12)	甲南大学	私	5.1	9 (13)	甲南大学	私	5.9	9 (7)	大阪大学	国	5.4	9 (8)	神戸大学	国	6.4	9 (7)	大阪工業大学	私	5.7
10 (9)	龍谷大学	私	4.8	10 (10)	京都大学	国	5.5	10 (11)	武庫川女子大学	私	4.6	10 (9)	大阪大学	国	4.7	10 (10)	兵庫県立大学	公	5.1
11 (11)	京都大学	国	4.2	11 (12)	大阪工業大学	私	3.9	11 (14)	甲南大学	私	4.2	11 (10)	京都産業大学	私	4.0	11 (13)	関西学院大学	私	4.7
12 (10)	京都産業大学	私	3.1	11 (9)	龍谷大学	私	3.9	12 (10)	同志社女子大学	私	3.4	12 (17)	追手門学院大学	私	3.8	12 (12)	京都工芸繊維大学	国	4.4
13 (17)	大和大学	私	3.0	13 (11)	京都産業大学	私	3.7	13 (15)	大和大学	私	3.3	13 (12)	関西外国語大学	私	3.4	13 (15)	大阪電気通信大学	私	3.7
14 (20)	大阪教育大学	国	2.7	14 (19)	神戸学院大学	私	3.5	14 (18)	関西外国語大学	私	3.2	13 (19)	神戸学院大学	私	3.4	14 (15)	大和大学	私	3.2
14 (20)	神戸学院大学	私	2.7	15 (15)	摂南大学	私	2.9	15 (20)	京都女子大学	私	3.0	15 (22)	武庫川女子大学	私	3.0	15 (13)	大阪医科薬科大学	私	2.9
14 (19)	摂南大学	私	2.7	16 (14)	大阪電気通信大学	私	2.8	16 (27)	大阪教育大学	国	2.9	16 (15)	京都橋大学	私	2.9	16 (11)	摂南大学	私	2.8
14 (14)	兵庫県立大学	公	2.7	16 (17)	兵庫県立大学	公	2.8	17 (20)	追手門学院大学	私	2.8	16 (13)	佛光大学	私	2.9	16 (20)	森ノ宮医療大学	私	2.8
18 (29)	追手門学院大学	私	2.6	16 (29)	大和大学	私	2.8	17 (18)	甲南女子大学	私	2.8	18 (22)	大阪教育大学	国	2.8	16 (14)	龍谷大学	私	2.8
19 (25)	関西外国語大学	私	2.3	19 (21)	追手門学院大学	私	2.5	19 (23)	京都大学	国	2.7	19 (18)	大和大学	私	2.6	16 (18)	和歌山大学	国	2.8
19 (25)	武庫川女子大学	私	2.3	19 (19)	大阪教育大学	国	2.5	20 (15)	兵庫県立大学	公	2.6	20 (22)	摂南大学	私	2.2	20 (19)	大阪教育大学	国	2.6
				19 (15)	京都工芸繊維大学	国	2.5									20 (25)	甲南大学	私	2.6
				19 (18)	和歌山大学	国	2.5												

※ 志願度の割合（%）は、小数点第2位四捨五入 ※括弧内は昨年順位 ※区分の略称は右記の通り 国/国立 公/公立 私/私立
 ※ 図表内順位「↑」前年よりランキングアップ 「↓」前年よりランキングダウン 「-」前年とランキング同じ

高校生の「知っている大学」ランキング

- 【関東】** ・「早稲田大学」が2年連続の1位となった。
 ・国公立大学の上位20以内ランクイン数は3校（昨年比▲1校）。
 ・5ランク以上順位を上げた大学は、なし。
- 【東海】** ・「東京大学」が2年連続の1位となった。
 ・国公立大学の上位20以内ランクイン数は7校（昨年比±0校）。
 ・5ランク以上順位を上げた大学は「南山大学」、「同志社大学」、「名古屋市立大学」、「法政大学」。
- 【関西】** ・「近畿大学」（昨年3位）が2年ぶりの1位となった。
 ・国公立大学の上位20以内ランクイン数は6校（昨年比+1校）。
 ・5ランク以上順位を上げた大学は「早稲田大学」、「大和大学」、「大阪公立大学」、「筑波大学」。

■ 【関東・東海・関西】 「知っている大学」ランキング

高校生の「知っている大学」

知名度（関東）					知名度（東海）					知名度（関西）				
全体					全体					全体				
順位	学校名	区分	知名度 (%)		順位	学校名	区分	知名度 (%)		順位	学校名	区分	知名度 (%)	
1	(1) - 早稲田大学	私	91.2		1	(1) - 東京大学	国	80.9		1	(3) ↑ 近畿大学	私	91.7	
2	(5) ↑ 東京大学	国	88.4		2	(3) ↑ 名古屋大学	国	80.4		2	(2) - 関西大学	私	90.1	
3	(2) ↓ 明治大学	私	87.3		3	(7) ↑ 名城大学	私	80.1		3	(1) ↓ 立命館大学	私	84.2	
4	(3) ↓ 青山学院大学	私	86.5		4	(4) - 早稲田大学	私	79.9		4	(4) - 同志社大学	私	82.8	
5	(8) ↑ 上智大学	私	85.9		5	(2) ↓ 中京大学	私	78.7		5	(9) ↑ 東京大学	国	79.8	
6	(6) - 日本大学	私	85.2		6	(12) ↑ 南山大学	私	76.5		6	(11) ↑ 早稲田大学	私	78.8	
7	(10) ↑ 中央大学	私	84.3		7	(9) ↑ 慶應義塾大学	私	75.9		7	(7) - 神戸大学	国	78.6	
8	(9) ↑ 法政大学	私	84.0		8	(8) - 立命館大学	私	75.8		8	(8) - 関西学院大学	私	78.0	
9	(7) ↓ 立教大学	私	82.9		9	(19) ↑ 同志社大学	私	73.6		9	(5) ↓ 京都大学	国	77.3	
10	(4) ↓ 慶應義塾大学	私	82.7		10	(5) ↓ 青山学院大学	私	73.1		10	(6) ↓ 大阪大学	国	76.0	
11	(11) - 駒澤大学	私	81.4		11	(11) - 上智大学	私	72.5		11	(10) ↓ 龍谷大学	私	73.5	
12	(14) ↑ 一橋大学	国	75.1		12	(16) ↑ 愛知大学	私	72.3		12	(13) ↑ 上智大学	私	69.2	
13	(17) ↑ 東京理科大学	私	75.0		13	(6) ↓ 明治大学	私	69.4		13	(15) ↑ 明治大学	私	66.6	
14	(12) ↓ 学習院大学	私	74.3		14	(10) ↓ 京都大学	国	69.0		14	(14) - 甲南大学	私	65.0	
15	(16) ↑ 帝京大学	私	73.0		15	(13) ↓ 静岡大学	国	63.2		15	(50) ↑ 大和大学	私	62.5	
16	(13) ↓ 順天堂大学	私	72.5		16	(15) ↓ 筑波大学	国	62.6		16	(25) ↑ 大阪公立大学	公	62.2	
17	(15) ↓ お茶の水女子大学	国	71.6		17	(31) ↑ 名古屋市立大学	公	62.1		17	(16) ↓ 同志社女子大学	私	62.1	
18	(21) ↑ 専修大学	私	71.5		18	(27) ↑ 法政大学	私	61.9		18	(17) ↓ 青山学院大学	私	61.3	
19	(23) ↑ 東海大学	私	71.2		19	(18) ↓ 中部大学	私	61.8		19	(32) ↑ 筑波大学	国	61.0	
20	(18) ↓ 東洋大学	私	70.6		20	(17) ↓ 一橋大学	国	61.3		20	(12) ↓ 慶應義塾大学	私	60.8	

※ 知名度の割合(%)は、小数点第2位四捨五入 ※括弧内は昨年順位 ※区分の略称は右記の通り 国/国立 公/公立 私/私立
 ※ 調査対象エリア外の大学は、東海：青色（関東の大学）、橙色（関西の大学）、関西：青色（関東の大学）を網掛け
 ※ 図表内順位「↑」前年よりランキングアップ 「↓」前年よりランキングダウン 「-」前年とランキング同じ

イメージ項目別ランキング

- 「**学校が発展していく可能性がある**」：関東、東海では「東京大学」（両エリア昨年1位）、関西「大和大学」（昨年19位）がそれぞれ1位となった。
- 「**教育方針・カリキュラムが魅力的である**」：関東では「早稲田大学」（昨年1位）、東海、関西では「京都大学」（東海では昨年3位、関西では昨年2位）がそれぞれ1位となった。
- 「**活気がある感じがする**」：関東、東海では「青山学院大学」（関東では昨年1位、東海では昨年5位）が、関西では「近畿大学」（昨年1位）がそれぞれ1位となった。
- 「**多様な**」：関東、東海では「東京大学」（両エリア昨年1位）が、関西では「京都大学」（昨年4位）がそれぞれ1位となった。
- 「**おしゃれな**」：関東、東海では「青山学院大学」（両エリア昨年1位）が、関西では「国際ファッション専門職大学」（昨年16位）がそれぞれ1位となった。関東「青山学院大学」は調査開始以降16年連続1位。

■ 「大学のイメージ」ランキング

学校が発展していく可能性がある											
関東				東海				関西			
順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%
1 (1)	東京大学	国	21.7	1 (1)	東京大学	国	22.3	1 (19)	大和大学	私	19.9
2 (6)	青山学院大学	私	16.0	2 (27)	京都大学	国	16.7	2 (1)	近畿大学	私	18.2
3 (7)	慶應義塾大学	私	15.8	3 (69)	明治大学	私	12.5	3 (5)	大阪公立大学	公	17.4
4 (7)	上智大学	私	15.3	4 (4)	一橋大学	国	12.3	4 (4)	京都大学	国	16.5
5 (1)	早稲田大学	私	15.2	5 (2)	早稲田大学	私	11.9	5 (3)	東京大学	国	12.4
6 (9)	京都大学	国	14.7	6 (177)	愛知大学	私	11.4	6 (2)	立命館大学	私	11.9
7 (12)	明治大学	私	14.0	7 (21)	名古屋工業大学	国	10.6	7 (14)	早稲田大学	私	11.6
8 (3)	一橋大学	国	13.1	8 (21)	同志社大学	私	10.5	8 (10)	慶應義塾大学	私	11.5
9 (5)	東京理科大学	私	12.9	9 (160)	豊橋技術科学大学	国	10.3	8 (8)	神戸大学	国	11.5
10 (11)	お茶の水女子大学	国	12.8	10 (9)	青山学院大学	私	10.2	10 (69)	神戸医療未来大学	私	10.5

教育方針・カリキュラムが魅力的である											
関東				東海				関西			
順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%
1 (1)	早稲田大学	私	19.8	1 (3)	京都大学	国	22.4	1 (2)	京都大学	国	13.3
2 (3)	東京大学	国	17.2	2 (5)	早稲田大学	私	14.1	2 (18)	大阪教育大学	国	13.2
3 (13)	明治大学	私	14.6	3 (1)	東京大学	国	13.9	3 (11)	大阪公立大学	公	11.4
4 (9)	筑波大学	国	13.8	4 (59)	明治大学	私	12.1	4 (7)	近畿大学	私	10.9
5 (21)	立教大学	私	13.4	5 (40)	東京理科大学	私	10.8	5 (6)	関西大学	私	10.5
6 (40)	東京都立大学	公	12.1	6 (6)	慶應義塾大学	私	10.7	5 (3)	東京大学	国	10.5
7 (2)	慶應義塾大学	私	12.0	7 (32)	青山学院大学	私	10.1	7 (9)	慶應義塾大学	私	10.3
8 (4)	京都大学	国	11.8	8 (16)	一橋大学	国	9.9	8 (3)	大阪大学	国	10.2
9 (9)	上智大学	私	11.7	9 (48)	愛知教育大学	国	9.0	9 (15)	立命館大学	私	8.8
10 (6)	青山学院大学	私	11.6	10 (6)	名古屋工業大学	国	8.2	10 (149)	東京都立大学	公	8.3
				10 (20)	日本福祉大学	私	8.2				

※ イメージの割合（%）は、小数点第2位四捨五入 ※括弧内は昨年順位

※ 区分の略称は右記の通り 国/国立 公/公立 私/私立

※ 図表内順位「↑」前年よりランキングアップ 「↓」前年よりランキングダウン 「-」前年とランキング同じ

イメージ項目別ランキング

活気がある感じがする

関東				東海				関西			
順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%
1 (1)	青山学院大学	私	34.0	1 (5)	青山学院大学	私	26.6	1 (1)	近畿大学	私	34.2
2 (27)	日本女子体育大学	私	33.4	2 (1)	早稲田大学	私	24.1	2 (3)	関西大学	私	24.3
3 (2)	早稲田大学	私	31.1	3 (58)	愛知大学	私	21.2	3 (6)	京都大学	国	23.8
4 (3)	日本体育大学	私	26.2	3 (12)	京都大学	国	21.2	4 (13)	大阪体育大学	私	21.5
5 (88)	東京女子体育大学	私	25.8	5 (3)	東京大学	国	20.5	5 (12)	慶應義塾大学	私	20.3
6 (3)	慶應義塾大学	私	25.1	5 (2)	日本体育大学	私	20.5	6 (5)	同志社大学	私	19.7
7 (6)	明治大学	私	24.5	7 (20)	同志社大学	私	18.7	7 (25)	大阪公立大学	公	19.6
8 (15)	立教大学	私	21.6	8 (14)	明治大学	私	18.3	8 (4)	青山学院大学	私	19.1
9 (9)	東京大学	国	21.1	9 (15)	名城大学	私	17.7	9 (8)	関西学院大学	私	18.8
10 (5)	上智大学	私	20.9	10 (17)	関西学院大学	私	17.6	10 (2)	立命館大学	私	17.4
				10 (213)	流通経済大学	私	17.6				

多様な

関東				東海				関西			
順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%
1 (1)	東京大学	国	24.2	1 (1)	東京大学	国	18.0	1 (4)	京都大学	国	16.5
2 (10)	上智大学	私	17.8	2 (5)	早稲田大学	私	16.5	2 (5)	近畿大学	私	16.0
3 (3)	青山学院大学	私	15.5	3 (8)	慶應義塾大学	私	15.2	3 (1)	東京大学	国	13.3
4 (8)	東京藝術大学	国	14.8	4 (3)	京都大学	国	13.0	4 (12)	関西大学	私	11.5
5 (5)	慶應義塾大学	私	14.6	5 (72)	名古屋芸術大学	私	12.4	5 (79)	武蔵野美術大学	私	10.4
5 (2)	早稲田大学	私	14.6	6 (8)	明治大学	私	11.1	6 (7)	神戸大学	国	9.9
7 (11)	明治大学	私	14.3	7 (7)	近畿大学	私	10.5	6 (8)	立命館大学	私	9.9
8 (7)	京都大学	国	12.4	8 (19)	東京藝術大学	国	10.4	8 (10)	慶應義塾大学	私	9.3
9 (9)	中央大学	私	11.8	9 (11)	上智大学	私	10.2	9 (21)	日本大学	私	8.9
10 (5)	日本大学	私	10.8	10 (12)	青山学院大学	私	10.1	10 (56)	大阪学院大学	私	8.6

おしゃれな

関東				東海				関西			
順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%
1 (1)	青山学院大学	私	46.8	1 (1)	青山学院大学	私	23.6	1 (16)	国際ファッション専門職大学	私	26.9
2 (4)	上智大学	私	24.7	2 (3)	慶應義塾大学	私	18.6	2 (3)	関西学院大学	私	19.8
3 (6)	立教大学	私	24.6	3 (4)	上智大学	私	16.9	3 (4)	青山学院大学	私	18.1
4 (3)	慶應義塾大学	私	23.3	4 (14)	お茶の水女子大学	国	15.9	4 (13)	近畿大学	私	15.7
5 (9)	明治学院大学	私	16.5	5 (9)	国際ファッション専門職大学	私	15.2	5 (11)	梅花女子大学	私	14.0
6 (2)	お茶の水女子大学	国	14.9	6 (38)	名古屋芸術大学	私	14.7	6 (2)	慶應義塾大学	私	13.4
7 (*)	ビューティ&ウェルネス専門職大学	私	14.8	7 (42)	同志社大学	私	14.2	7 (5)	同志社女子大学	私	12.0
8 (13)	国際ファッション専門職大学	私	14.2	8 (60)	神戸学院大学	私	11.6	8 (28)	武庫川女子大学	私	11.9
9 (14)	フェリス学院大学	私	13.5	9 (44)	成城大学	私	11.3	9 (19)	関西大学	私	11.8
10 (10)	明治大学	私	12.9	10 (18)	関西学院大学	私	11.0	10 (14)	お茶の水女子大学	国	11.0
								10 (1)	同志社大学	私	11.0

※ イメージの割合 (%) は、小数点第2位四捨五入 ※括弧内は昨年順位

※ 区分の略称は右記の通り 国/国立 公/公立 私/私立

※ 図表内順位「↑」前年よりランキングアップ 「↓」前年よりランキングダウン 「-」前年とランキング同じ 「*」前年ランキングなし

「分野別志願度」ランキング

- 「法律・政治」：関東は法学部と政治経済学部を有する「明治大学」が1位、2023年に法学部を茗荷谷にキャンパス移転した「中央大学」が2位となった。東海は法学部を有する「南山大学」、関西は法学部を有する「関西大学」がそれぞれ1位。
- 「国際関係・国際文化」：関東は国際教養学部を有する「早稲田大学」、東海は国際教養学部を有する「南山大学」、関西はグローバル・コミュニケーション学部とグローバル地域文化学部を有する「同志社大学」がそれぞれ1位。
- 「情報」：関東は情報コミュニケーション学部を有する「明治大学」、東海は都市情報学部、情報工学部を有する「名城大学」、関西は総合情報学部を有する「関西大学」がそれぞれ1位。
- 「工学（電気・電子・情報）」：関東は工学部電気工学科・情報工学科・機械工学科を有する「東京理科大学」、東海は情報工学部と理工学部電気電子工学科を有する「名城大学」、関西は工学部電子物理工学科・電気電子システム工学科・情報工学科を有する「大阪公立大学」がそれぞれ1位。
- 「教育・保育」：関東は教育学部を有する「文教大学」、東海は学校教員養成課程を有する国立の「愛知教育大学」、関西は2023年に教員養成フラッグシップ大学の指定を受けた国立の「大阪教育大学」がそれぞれ1位。

■ 「分野別志願度」ランキング

回答者の「進学希望分野」（複数回答）と「志願したい大学」（質問紙で4校まで選択）をクロス分析

法律・政治												
関東 (N=489)				東海 (N=143)				関西 (N=188)				
順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%	
1 (2) ↑	明治大学	私	18.2	1 (1) -	南山大学	私	18.3	1 (1) -	関西大学	私	23.2	
2 (3) ↑	中央大学	私	17.9	2 (3) ↑	愛知大学	私	14.5	2 (2) -	同志社大学	私	20.7	
3 (1) ↓	早稲田大学	私	17.8	3 (4) ↑	名古屋大学	国	13.3	3 (6) ↑	関西学院大学	私	20.3	
4 (6) ↑	法政大学	私	13.5	3 (2) ↓	名城大学	私	13.3	4 (4) -	大阪公立大学	公	15.9	
5 (4) ↓	青山学院大学	私	12.7	5 (5) -	中京大学	私	12.0	4 (7) ↑	神戸大学	国	15.9	
6 (7) ↑	立教大学	私	10.1	6 (6) -	静岡大学	国	10.4	6 (3) ↓	近畿大学	私	14.3	
7 (5) ↓	慶應義塾大学	私	9.3	7 (12) ↑	立命館大学	私	10.1	7 (5) ↓	立命館大学	私	13.7	
8 (17) ↑	駒澤大学	私	7.8	8 (11) ↑	同志社大学	私	7.4	8 (9) ↑	大阪大学	国	11.3	
9 (9) -	日本大学	私	7.7	9 (14) ↑	早稲田大学	私	5.3	9 (8) ↓	龍谷大学	私	9.3	
10 (8) ↓	上智大学	私	6.4	10 (9) ↓	三重大学	国	5.0	10 (12) ↑	甲南大学	私	8.6	

国際関係・国際文化												
関東 (N=429)				東海 (N=139)				関西 (N=167)				
順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%	順位	学校名	区分	%	
1 (1) -	早稲田大学	私	16.5	1 (1) -	南山大学	私	12.8	1 (2) ↑	同志社大学	私	18.9	
2 (2) -	立教大学	私	16.0	2 (4) ↑	名城大学	私	12.5	2 (1) ↓	関西大学	私	17.9	
3 (4) ↑	明治大学	私	15.6	3 (15) ↑	中京大学	私	10.9	3 (5) ↑	関西外国語大学	私	15.2	
4 (3) ↓	青山学院大学	私	12.8	4 (2) ↓	名古屋外国語大学	私	10.1	4 (6) ↑	立命館大学	私	14.7	
5 (7) ↑	法政大学	私	10.7	5 (5) -	静岡県立大学	公	10.0	5 (4) ↓	近畿大学	私	14.4	
6 (5) ↓	上智大学	私	9.3	6 (9) ↑	愛知大学	私	7.4	6 (9) ↑	神戸大学	国	12.7	
7 (14) ↑	東洋大学	私	8.9	7 (3) ↓	愛知県立大学	公	6.6	7 (3) ↓	関西学院大学	私	11.9	
8 (9) ↑	中央大学	私	8.4	8 (14) ↑	愛知淑徳大学	私	6.5	8 (8) -	大阪大学	国	7.2	
9 (6) ↓	慶應義塾大学	私	7.5	9 (44) ↑	関西外国語大学	私	6.0	9 (15) ↑	京都外国語大学	私	6.7	
10 (21) ↑	専修大学	私	7.2	10 (6) ↓	名古屋市立大学	公	4.8	10 (12) ↑	龍谷大学	私	6.5	

※ イメージの割合 (%) は、小数点第2位四捨五入 ※括弧内は昨年順位

※ 区分の略称は右記の通り 国/国立 公/公立 私/私立

※ 図表内順位「↑」前年よりランキングアップ 「↓」前年よりランキングダウン 「-」前年とランキング同じ

「分野別志願度」ランキング

情報																	
関東 (N=307)				東海 (N=127)				関西 (N=159)									
順位		学校名	区分 %	順位		学校名	区分 %	順位		学校名	区分 %						
1	(1)	-	明治大学	私	13.7	1	(1)	-	名城大学	私	23.3	1	(2)	↑	関西大学	私	19.1
2	(4)	↑	中央大学	私	11.4	2	(8)	↑	愛知大学	私	13.3	2	(1)	↓	近畿大学	私	16.7
3	(6)	↑	青山学院大学	私	10.6	3	(2)	↓	名古屋大学	国	13.1	3	(5)	↑	立命館大学	私	12.8
3	(2)	↓	早稲田大学	私	10.6	4	(16)	↑	愛知淑徳大学	私	10.6	4	(8)	↑	関西学院大学	私	12.3
5	(5)	-	法政大学	私	8.9	4	(3)	↓	南山大学	私	10.6	5	(4)	↓	大阪公立大学	公	11.5
6	(3)	↓	慶應義塾大学	私	7.8	6	(6)	-	名古屋工業大学	国	10.5	6	(3)	↓	同志社大学	私	11.2
7	(16)	↑	千葉大学	国	5.4	7	(12)	↑	名古屋市立大学	公	9.1	7	(12)	↑	大阪工業大学	私	9.1
7	(11)	↑	東洋大学	私	5.4	8	(4)	↓	中京大学	私	8.0	8	(7)	↓	大阪大学	国	8.6
7	(7)	-	日本大学	私	5.4	9	(23)	↑	中部大学	私	7.0	9	(15)	↑	甲南大学	私	7.8
7	(8)	↑	立教大学	私	5.4	10	(20)	↑	立命館大学	私	6.8	10	(6)	↓	神戸大学	国	5.7

工学 (電気・電子・情報)																	
関東 (N=336)				東海 (N=147)				関西 (N=184)									
順位		学校名	区分 %	順位		学校名	区分 %	順位		学校名	区分 %						
1	(3)	↑	東京理科大学	私	17.1	1	(3)	↑	名城大学	私	22.1	1	(1)	-	大阪公立大学	公	28.5
2	(7)	↑	早稲田大学	私	13.2	2	(1)	↓	名古屋工業大学	国	21.7	2	(2)	-	大阪大学	国	18.8
3	(2)	↓	芝浦工業大学	私	9.9	3	(2)	↓	名古屋大学	国	20.5	3	(5)	↑	関西大学	私	16.5
3	(8)	↑	東京工業大学	国	9.9	4	(5)	↑	岐阜大学	国	12.7	4	(3)	↓	神戸大学	国	14.5
5	(1)	↓	東京電機大学	私	9.1	5	(6)	↑	三重大学	国	10.1	5	(4)	↓	近畿大学	私	13.6
6	(5)	↓	中央大学	私	8.4	6	(4)	↓	静岡大学	国	9.6	6	(6)	-	大阪工業大学	私	11.1
7	(6)	↓	青山学院大学	私	7.9	7	(7)	-	愛知工業大学	私	8.1	7	(8)	↑	同志社大学	私	9.1
8	(18)	↑	横浜国立大学	国	7.6	8	(9)	↑	南山大学	私	7.6	8	(12)	↑	立命館大学	私	7.5
9	(4)	↓	明治大学	私	6.9	9	(10)	↑	中京大学	私	6.7	9	(10)	↑	大阪電気通信大学	私	7.2
10	(10)	-	千葉大学	国	6.5	10	(8)	↓	中部大学	私	5.3	10	(9)	↓	京都大学	国	6.3
10	(13)	↑	法政大学	私	6.5	10	(15)	↑	立命館大学	私	5.3						

教育・保育																	
関東 (N=409)				東海 (N=171)				関西 (N=192)									
順位		学校名	区分 %	順位		学校名	区分 %	順位		学校名	区分 %						
1	(3)	↑	文教大学	私	8.7	1	(1)	-	愛知教育大学	国	16.0	1	(1)	-	大阪教育大学	国	17.7
2	(2)	-	青山学院大学	私	6.9	2	(10)	↑	名城大学	私	9.6	2	(10)	↑	近畿大学	私	8.2
3	(5)	↑	立教大学	私	6.5	3	(33)	↑	中部大学	私	8.1	3	(3)	-	大阪公立大学	公	8.0
4	(1)	↓	早稲田大学	私	6.4	4	(3)	↓	三重大学	国	7.9	3	(5)	↑	関西学院大学	私	8.0
5	(12)	↑	日本体育大学	私	6.3	5	(2)	↓	岐阜聖徳学園大学	私	7.4	3	(4)	↑	京都教育大学	国	8.0
6	(5)	↓	埼玉大学	国	6.1	6	(6)	-	静岡大学	国	6.9	6	(2)	↓	関西大学	私	5.6
7	(7)	-	東京学芸大学	国	5.7	7	(5)	↓	中京大学	私	6.8	7	(12)	↑	佛教大学	私	5.4
8	(14)	↑	玉川大学	私	5.5	8	(7)	↓	常葉大学	私	6.4	8	(20)	↑	武庫川女子大学	私	5.2
9	(18)	↑	中央大学	私	5.2	9	(4)	↓	岐阜大学	国	5.7	9	(6)	↓	神戸大学	国	4.8
10	(8)	↓	千葉大学	国	4.4	10	(21)	↑	皇學館大学	私	5.5	9	(23)	↑	龍谷大学	私	4.8

※ イメージの割合(%)は、小数点第2位四捨五入 ※括弧内は昨年順位

※ 区分の略称は右記の通り 国/国立 公/公立 私/私立

※ 図表内順位「↑」前年よりランキングアップ 「↓」前年よりランキングダウン 「-」前年とランキング同じ

参考資料1 国公立・私立志向の動向

【関東】例年通り私立志向の方が国公立志向より高い。

- ・私立志向は、2021年から2022年にかけて減少したが、2023年に微増。
- ・国公立志向は、昨年から3.1ポイント減少した。

【東海】3エリア中最も国公立志向が強く、私立志向を上まわっている。

- ・しかし、国公立志向は昨年から11.1ポイント減少。
- ・私立志向は昨年から6.4ポイント増加して40%台となり、国公立志向との差が縮まった。

【関西】2019年から5年連続で私立志向の方が国公立志向より高い傾向が続いている。

- ・関西では、他のエリアと比べて国公立志向と私立志向が拮抗しているが、2018年から私立志向が増加し続けている。

逆に、国公立志向が減少傾向となっている。

■ 国公立および私立進学志向（全体／単一回答）単位%

調査年	調査数	調査結果 (%)						国公立志向・計 (%)	私立志向・計 (%)	
		国公立の大学・短期大学にぜひ行きたい	どちらかといえば国公立の大学・短期大学に行きたい	まだわからない	どちらかといえば私立の大学・短期大学に行きたい	私立の大学・短期大学にぜひ行きたい	無回答			
関東	2023	3,195	23.3	9.3	8.0	10.0	46.1	3.4	32.5	56.1
	2022	2,387	25.1	10.5	7.7	9.2	44.8	2.7	35.6	54.0
	2021	5,786	23.9	8.9	6.7	9.6	48.8	2.2	32.8	58.4
	2020	8,376	22.0	9.5	10.1	9.7	45.4	3.3	31.5	55.1
	2019	5,919	23.8	9.9	8.8	9.8	44.1	3.6	33.7	53.9
	2018	3,678	24.5	9.8	8.7	9.6	44.4	3.0	34.3	54.0
	2017	3,592	24.7	9.2	7.7	9.0	46.2	3.2	34.0	55.2
	2016	3,925	24.1	9.7	7.9	9.5	45.1	3.8	33.7	54.6
	2015	4,408	24.3	9.5	8.0	9.2	45.6	3.4	33.8	54.8
	2014	4,672	24.3	10.1	8.3	9.9	44.0	3.4	34.3	53.9
	2013	4,920	25.4	9.6	8.3	9.9	43.2	3.7	35.0	53.1
2012	5,403	23.5	10.6	7.3	10.7	43.5	4.3	34.1	54.3	
2011	5,357	23.8	11.4	7.7	10.4	42.5	4.2	35.2	52.9	
2010	5,609	23.5	10.3	6.9	10.5	44.6	4.3	33.8	55.0	
東海	2023	1,252	32.8	13.4	9.2	8.0	32.1	4.5	46.2	40.1
	2022	998	43.7	13.6	6.9	7.5	26.3	2.1	57.3	33.7
	2021	2,329	41.2	12.8	6.4	7.4	29.5	2.7	54.0	37.0
	2020	3,312	36.2	13.6	7.9	7.8	30.6	3.9	49.8	38.4
	2019	2,018	39.0	12.9	7.4	7.2	30.0	3.5	51.9	37.2
	2018	1,475	38.3	16.0	8.8	7.1	26.9	3.0	54.2	33.9
	2017	1,417	40.7	11.8	7.3	7.3	29.0	3.8	52.5	36.3
	2016	1,617	42.1	13.0	7.5	7.7	26.5	3.2	55.1	34.2
	2015	1,867	41.1	14.9	7.4	5.6	27.3	3.6	56.0	32.9
	2014	2,062	40.3	13.5	8.3	8.2	26.5	3.2	53.8	34.7
	2013	2,029	40.7	14.4	7.8	7.8	25.4	3.8	55.2	33.2
2012	2,439	41.0	15.2	8.3	8.5	23.7	3.4	56.2	32.2	
2011	2,220	38.1	15.0	7.0	9.4	27.0	3.4	53.1	36.4	
2010	2,412	39.9	12.0	6.5	9.2	28.6	3.8	51.9	37.8	
関西	2023	1,574	32.2	9.6	7.7	8.8	38.9	2.7	41.8	47.7
	2022	1,601	30.3	12.1	8.4	8.8	37.6	2.7	42.4	46.4
	2021	3,457	31.1	11.4	8.4	7.7	38.6	2.8	42.5	46.3
	2020	5,033	31.5	11.3	8.2	8.3	36.9	3.8	42.8	45.2
	2019	3,635	31.5	11.6	8.6	8.2	36.5	3.6	43.0	44.7
	2018	2,335	35.8	9.9	7.8	8.5	34.3	3.7	45.8	42.7
	2017	1,977	36.4	11.0	6.7	8.0	34.3	3.6	47.4	42.3
	2016	2,349	34.0	9.5	7.0	8.1	37.0	4.4	43.5	45.1
	2015	2,539	37.6	9.4	8.3	7.4	33.3	4.0	46.9	40.7
	2014	2,537	32.9	10.2	8.7	8.3	36.6	3.3	43.1	44.9
	2013	2,465	30.7	11.5	9.9	8.4	34.3	5.2	42.2	42.8
2012	2,582	33.7	11.8	8.2	8.6	33.2	4.5	45.4	41.8	
2011	2,881	33.3	12.9	7.7	8.6	33.0	4.5	46.2	41.6	
2010	2,786	31.0	10.5	8.0	9.2	36.7	4.6	41.5	45.9	

※割合(%)は、小数点第2位四捨五入(四捨五入の結果、数値の和が100.0にならない場合がある)

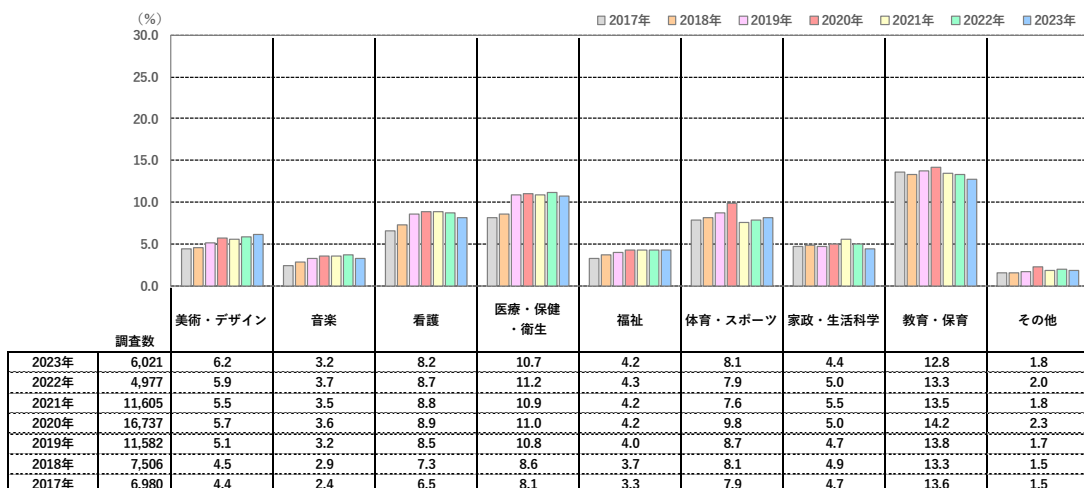
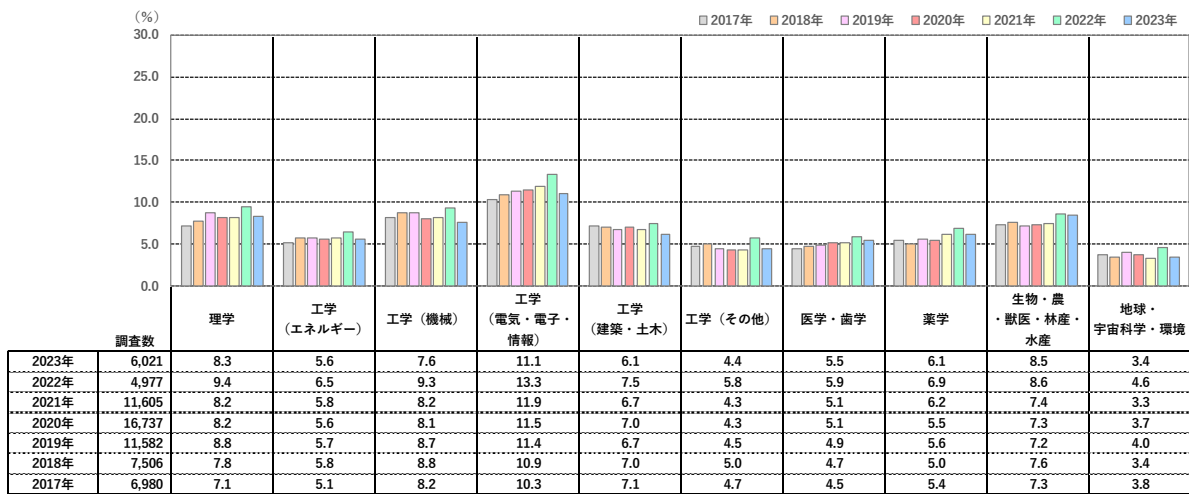
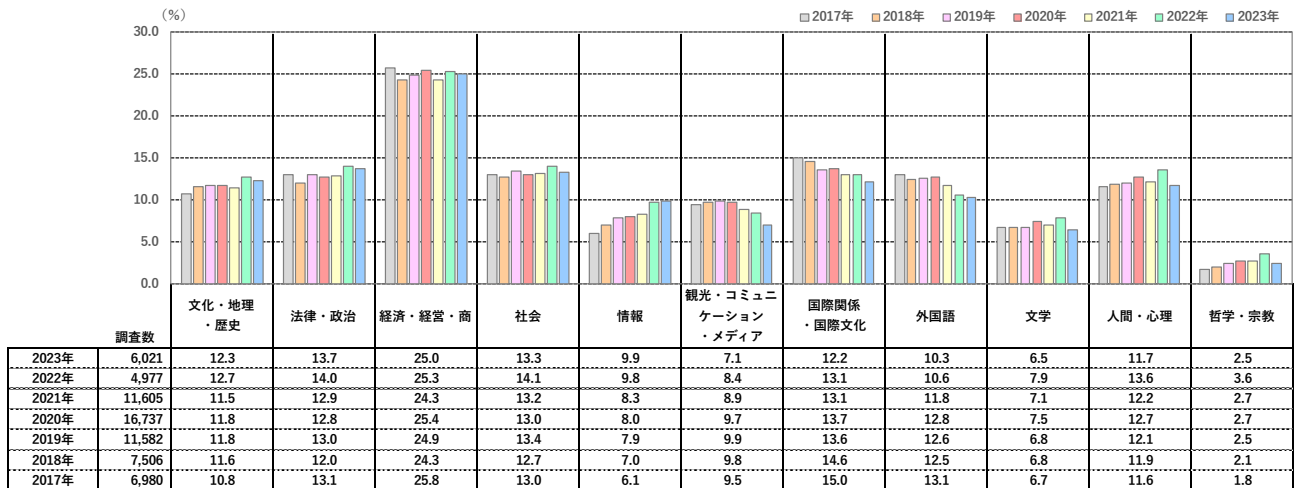
※質問紙の回答の「国公立の大学・短期大学にぜひ行きたい」「どちらかといえば国公立の大学・短期大学に行きたい」を合わせて「国公立志向」、「私立の大学・短期大学にぜひ行きたい」「どちらかといえば私立の大学・短期大学に行きたい」を合わせて「私立志向」とした

※表の数値の高い方に薄青の網がけ

参考資料 2-1 進学希望分野 関東・東海・関西合計

- ・「情報」分野希望者は、2017年から6年連続で増加。
- ・「美術・デザイン」「体育・スポーツ」の希望者が2年連続で増加している。
- ・「観光・コミュニケーション・メディア」「外国語」など国際関連分野や、「看護」「家政・生活科学」「教育・保育」の希望者が2年以上連続で減少している。

■ 進学希望分野（「関東」＋「東海」＋「関西」全体／複数回答） 単位：％

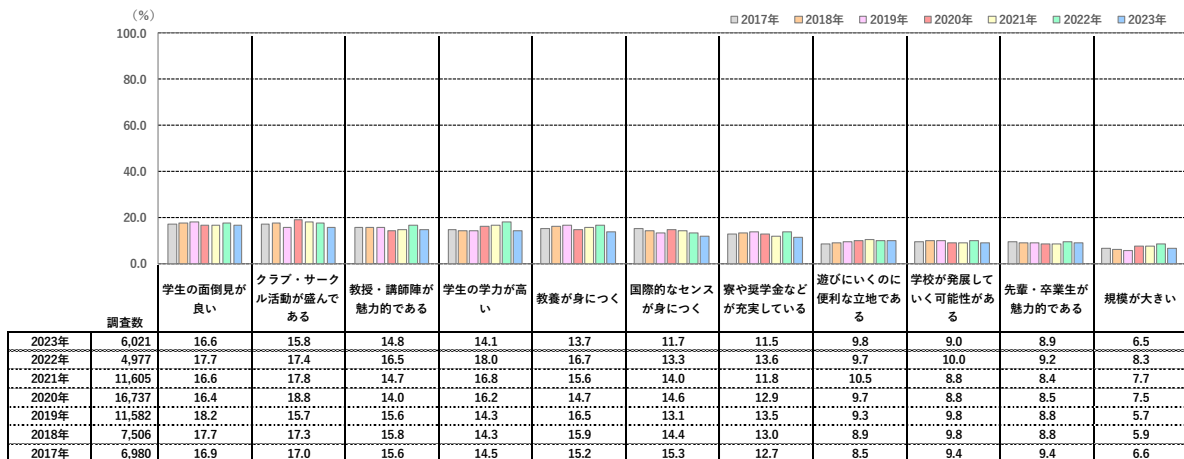
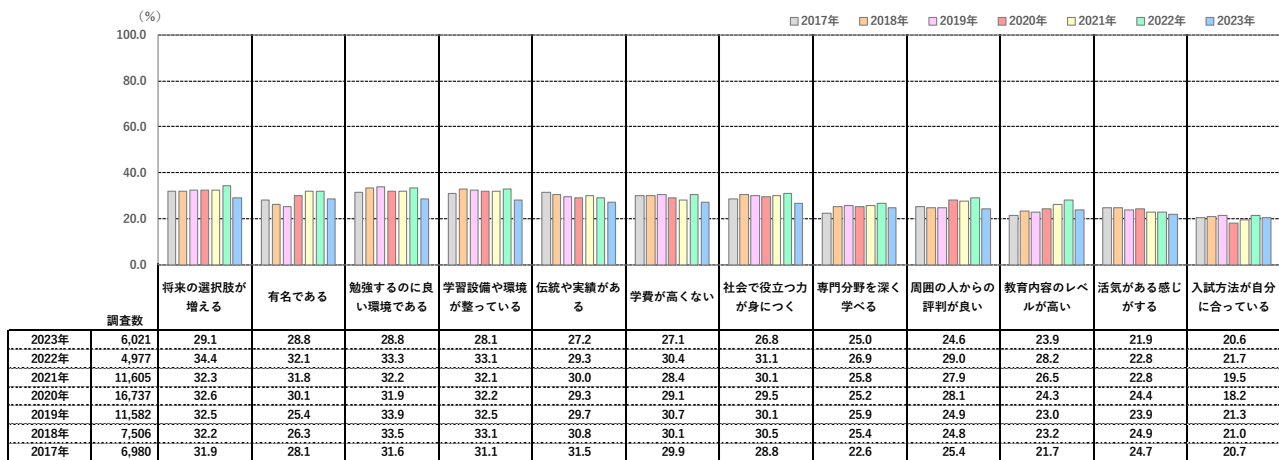
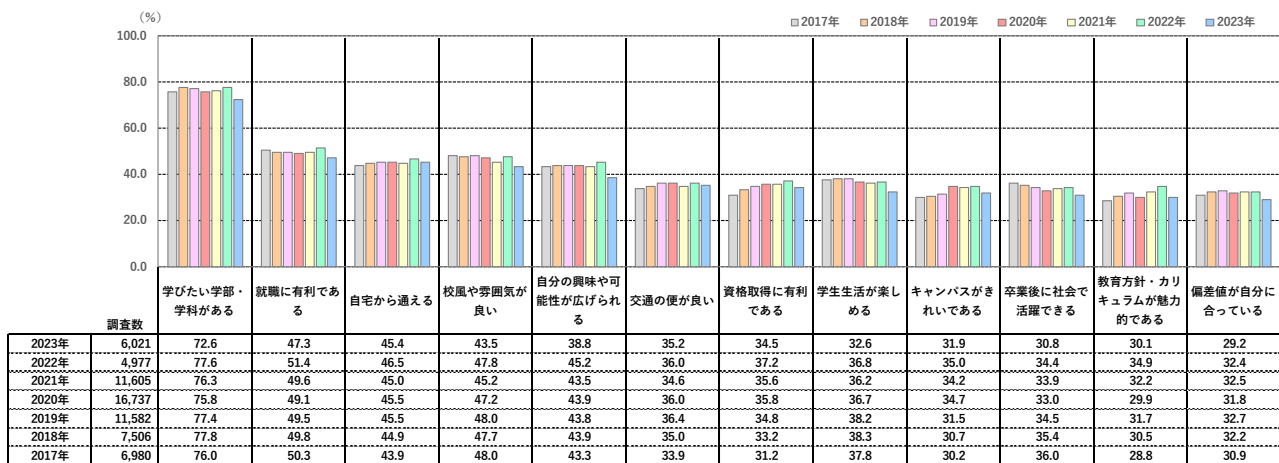


※東名阪を合算するに当たり、各エリア内の男女比だけでなく、3エリア間の生徒数比を加味してウエイトバックを行っている

参考資料 2-2 進学先選択時の重視項目 関東・東海・関西合計

- 「学びたい学部・学科がある」は全項目の中で最も高い。次いで「就職に有利である」。
- この他、全体的にスコアの低下した項目が多いが、上位項目の中では「自宅から通える」「交通の便が良い」が昨年とほぼ同程度を維持している。

■ 進学先選択時の重視項目（「関東」＋「東海」＋「関西」全体／複数回答） 単位：％



※2023年の値で降順ソート

※東名阪を合算するに当たり、各エリア内の男女比だけでなく、3エリア間の生徒数比を加味してウエイトバックを行っている

参考資料3 順位が上昇した主な大学の近年の主な動き

※将来計画は全て「予定」「仮称」であり、変更の可能性あり。

エリア	学校名	ランキング変動（志願度）		主な動き	
		種類	ランキング	該当年	詳細
関東	駒澤大学	全体	21→11位（10↑）	2022	「データサイエンス・AI教育プログラム」開講
		男子	18→11位（7↑）		
		女子	31→15位（16↑）		
	専修大学	全体	25→13位（12↑）	2020	<ul style="list-style-type: none"> ・神田キャンパス10号館竣工 ・経済学部経済学科を現代経済学科、生活環境経済学科に改組 ・国際コミュニケーション学部を設置 ・商学部神田キャンパス移転 ・創立140周年
		男子	25→13位（12↑）		
		女子	26→19位（7↑）		
	東京理科大学	男子	10→4位（6↑）	2021	経営学部国際デザイン経営学科設置
				2023	<ul style="list-style-type: none"> ・理工学部を創域理工学部に変更 ・先進工学部に物理工学科と機能デザイン工学科を新設
	筑波大学	男子	20→14位（6↑）	2020	学士課程に総合学域群を設置
	帝京大学	男子	26→19位（7↑）	2022	外国語学部国際日本学科設置（八王子キャンパス）
	東洋大学	女子	12→6位（6↑）	2022	赤羽台キャンパスに国際学生寮「AI-House HUB-4」が完成
				2023	<ul style="list-style-type: none"> ・赤羽台キャンパスに新校舎「HELSP0 HUB-3」が完成 ・赤羽台キャンパスに福祉社会デザイン学部と健康スポーツ科学部を開設 ・社会福祉学科を白山から赤羽台キャンパスへ移転
2024				生命科学部・食環境科学部を板倉から朝霞キャンパスに移転	
東京家政大学	女子	26→18位（8↑）	2022	<ul style="list-style-type: none"> ・全学共通「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（MDACK）」基幹科目「データサイエンス基礎」開講 ・家政学部栄養学科を栄養学部に変更 	
			2023	<ul style="list-style-type: none"> ・英語コミュニケーション学科／環境教育学科カリキュラム改訂・「副専攻制度」開始 ・心理カウンセリング学科定員増 ・「社会調査士」資格取得カリキュラム追加 ・「家政学部児童学科・児童教育学科」を「児童学部」に変更 ・「子ども学部」を「子ども支援学部」に変更 	
			2024	環境教育学科→「環境共生学科」へ名称変更予定	

参考資料3 順位が上昇した主な大学の近年の主な動き

※将来計画は全て「予定」「仮称」であり、変更の可能性あり。

エリア	学校名	ランキング変動（志願度）		主な動き	
		種類	ランキング	該当年	詳細
東海	愛知大学	全体	14→5位（9↑）	2021	文学部歴史地理学科・日本語日本文学科設置
		男子	12→5位（7↑）		
		女子	14→4位（10↑）		
	愛知淑徳大学	全体	15→9位（6↑）	2021	健康医療科学部スポーツ・健康医科学科にスポーツ・健康科学専攻、救急救命学専攻を設置 ・健康医療科学部医療貢献学科に「理学療法学専攻（仮称）」、「臨床検査学専攻（仮称）」を新たに設置、当該学科を「言語聴覚学専攻」、「視覚科学専攻」、「理学療法学専攻（仮称）」、「臨床検査学専攻（仮称）」の4専攻体制に ・健康医療科学部健康栄養学科を「食健康科学部（仮称）」として独立させ、新たな学科として、「食創造科学科（仮称）」を設置、当該学部を「健康栄養学科（仮称）」と「食創造科学科（仮称）」の2学科体制として新たに設置 ・大学創設50周年
		男子	41→14位（27↑）	2024	
		文系	11→6位（5↑）		
	南山大学	男子	8→3位（5↑）	2021	理工学システム数理学科、機械電子制御工学科をデータサイエンス学科、電子情報工学科、機械システム工学科に改組
	名古屋学院大学	男子	27→19位（8↑）	2024	経営学部データ経営学科を新設
		文系	27→17位（10↑）		
	中京大学	女子	8→2位（6↑）	2020	国際英語学部と国際教養学部を国際学部国際学科・言語文化学科に改組 スポーツ科学部にトレーナー学科・スポーツマネジメント学科を増設
2021					
中部大学	女子	21→9位（12↑）	2023	理工学部（数理・物理サイエンス学科、AIロボティクス学科、宇宙航空学科）を設置 人文学部コミュニケーション学科をメディア情報社会学科に改組	
	文系	22→11位（11↑）	2024		
名古屋外国語大学	女子	21→13位（8↑）	2021	名古屋外国語大学名駅キャンパス（サテライト）を開設	

参考資料3 順位が上昇した主な大学の近年の主な動き

※将来計画は全て「予定」「仮称」であり、変更の可能性あり。

エリア	学校名	ランキング変動（志願度）		主な動き	
		種類	ランキング	該当年	詳細
関西	神戸学院大学	全体	20→14位（6↑）	2020	栄養学部栄養学科臨床検査学専攻開設（生命栄養学専攻名称変更）
		男子	19→14位（5↑）	2023	経営学部経営学科経営・会計専攻、データサイエンス専攻を新設
		文系	19→13位（6↑）		
	追手門学院大学	全体	29→18位（11↑）	2022	国際教養学部国際教養学科を国際学部国際学科に、国際日本学科を文学部人文学科に改組
		女子	36→17位（19↑）	2023	法学部法律学科を開設
		文系	17→12位（5↑）	2025	理工学部新設（仮称・設置構想中）
	関西外国語大学	全体	25→19位（6↑）	2023	国際共生学部国際共生学科を新設、外国語学部英語・デジタルコミュニケーション学科を新設
				2024	外国語学部国際日本学科を新設
	武庫川女子大学	全体	25→19位（6↑）	2020	経営学部、食物栄養科学部、建築学部を設置
		文系	22→15位（7↑）	2024	・文学部歴史文化学科を開設 ・英語グローバル学科を「英語文化専攻」「グローバル・コミュニケーション専攻」の2専攻制に変更
大和大学	男子	25→16位（9↑）	2021	社会学部社会学科設置	
			2023	・政治経済学部政治行政学科を政治・政策学科へ学科名称変更 ・情報学部新設	
			2024	・政治経済学部グローバルビジネス学科新設	
京都女子大学	女子	26→15位（11↑）	2020	創立100周年	
			2023	データサイエンス学部データサイエンス学科開設	
			2024	・発達教育学部を改組 ・心理共生学部を開設 ・英文学科を英語文化コミュニケーション学科に名称変更	
森ノ宮医療大学	理系	29→16位（13↑）	2020	保健医療学部診療放射線学科、臨床検査学科細胞検査士課程開設	
			2022	・保健医療学部を医療技術学部へ学部名称変更 ・看護学部、総合リハビリテーション学部設置	
			2024	総合リハビリテーション学部言語聴覚学科開設	

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じて、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>